

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

社会の効率化を実現するデジタルテクノロジーの進化に不可欠な技術・材料・デバイス・ソリューションを提供することで、社会課題の解決に貢献する

売上高
1,500億円

事業利益
500億円

ROE
25.0%

成長領域売上構成
30%

② 中長期の経営戦略

1. 成長領域での事業拡大

自動車・フォトニクス領域で新価値創造に挑戦。売上高構成を2024年3月期の約20%から30%に引き上げ

2. 既存領域の質的強化

高付加価値製品拡大を通じて既存事業を深掘り、収益ドライバーの強化を図る

3. 経営基盤の進化

変化に左右されない持続的成長を支える強固な経営基盤を構築

③ 対処すべき課題

① 技術と人財の強化

- 高度で多様な技術と多様な人材ポートフォリオの強化
- フォトニクスなど成長領域でミッシング・パーツを埋める人材をグローバルに獲得・育成

② 製造機能の強化

- DXを通じたスマートファクトリー化・Zero Emission Building構築
- ACF生産能力拡充（鹿沼事業所拡張）と成長領域の増産投資を推進

③ 知的財産の活用・強化

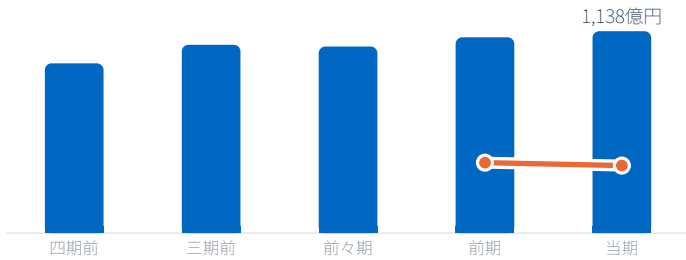
- 創造・保護・活用のサイクルを回し、IPランドスケープを新規事業創出に活用
- 社員への知財教育と報奨制度で人的資本投資を推進

面接で使えるポイント

- 中期経営計画2028では売上高1,500億円、ROE25%を目指し…
- デジタルテクノロジー進化への貢献を企業存在意義（パーパス）として位置づけ、社会課題解決と価値創造に取り組む
- 技術と人財をマテリアリティとし、DXによるスマートファクトリー化と知的財産の活用で持続的成長を実現

証券コード 4980

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,138億円営業利益率
33.5%財務健康度
87点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
769万円

化学内 67位/204社

平均年齢
44.0歳

化学内 55位/204社

平均勤続
15.0年

化学内 131位/204社

女性管理職
8.8%

化学内 60位/173社

男性育休
53.8%

化学内 134位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 野村證券株式会社がデクセリアルズ株式会社<4980>株式の変

